

心ひとつに

弥富市立桜小学校
学校だより
No.12
平成26年9月22日

自主練習に励んでいます！

今年の運動会の種目には、今までの親子種目が変わり、子ども達の練習の成果・成長の姿を見ていただけるよう、1・2年生はダンス、3・4年生は表現運動、5・6年生は、組体操を取り入れました。

5・6年生は、1学期から基本の技の練習を始め、少しずつペア、組の人数を増やし、大技の完成へと近づいています。

3・4年生は「ソーラン節」に挑戦し、業間にも集会室で自主的に練習する姿が見られ、子ども達の意気込みが感じられます。

1・2年生のダンス「にんじゃりばんばん」は、自然な笑顔に溢れ、とても嬉しそうに楽しんで踊っています。見ている側の心が和みます。保護者の皆様、祖父母の皆様のご期待に応えられるよう、桜っ子は、頑張っています。



全校朝礼の話 平成26年9月22日

運動会の成功のために

今週の土曜日、9月27日は、いよいよ運動会ですね。「信じよう自分の努力、仲間の絆」というテーマの下、みなさん一人一人が、自分の努力を信じ、友達との絆を信じ、力いっぱい頑張ってくれることを願っています。

1・2年生のダンス、3・4年生の表現運動、5・6年生の組体操、それから、各学年の競技種目、開会式・閉会式の行進、整列、宣誓の言葉、校歌、リレー等々、どれをとっても**団結力が大事です。心をひとつにそろえることが成功につながります。美しい調和につながります。**

先週、校長先生は、とても嬉しい光景を見ました。時々、校長先生は、窓からみなさんの練習の様子を見ています。1・2年生の練習のときでした。縦の列が揃っていなかったので、1竹のN子さんが、自分より前の子の所へ行って、その子の立つ位置を直してくれました。N子さんは、この頃自分のことはちゃんとできるようになってきましたが、自分のことだけでなく、友達のお手伝いをしたり、助けたりできるようになってきました。その成長の姿を見て、とても嬉しくなりました。みなさんも、自分のことだけでなく、友達のため、クラスのため、紅組・白組のためになる行動ができる子になってください。

今日からの4日間は、そろえること、調和を意識して、細かな部分まで徹底的に練習をしてください。**何事もいい加減に手抜きをしてやっていたら、達成感は感じることはできません。決していい思い出として残りません。見ている人に感動を与えることはできません。苦しくても難しくても、とことん力を出し切って、集中して取り組んでこそ、心に残るものとなるのです。そして、それが見ている人に感動を与えるのです。**

運動会は、自分たちのためにだけあるものではありません。来賓の皆様、おうちの方、地域の方々へ成長した姿を見ていただく日なのです。みなさんの頑張っている姿こそ、日頃お世話になっていることへの感謝の気持ちを表すことにつながります。

「一生懸命が、一番格好いい」という言葉を胸に刻み、全ての演技・競技、応援、見ている態度、全てにおいて心に残る運動会となるように、皆で心をひとつにして、力を合わせ、今年の運動会を成功させましょう。

